

日本気象学会春季大会における特別招待講演のお知らせ

気象学会つくば大会'97実行委員会

5月21日から23日まで筑波大学大学会館で開かれる春の気象学会では、大会の形式が従来とは大きく変化します。それに伴って、大会第2日の午後の全体行事の中で従来行われてきたシンポジウムの時間枠にも、新形式の試行にふさわしい目新しい企画を、と準備を進めてきました。

その結果、以下のような特別招待講演を総会に引き続いて開催することになりました。二人のメインゲストはこの企画のために来日されます。英語での進行となりますが、ぜひ多くの皆様の参加をお願い致します。

日 時：5月22日（木）15時15分～17時45分

場 所：筑波大学大学会館内 大会A会場

内 容：Cloud and land surface processes
—New prospects for meteorology in the
21 th century—

1. Dry intrusions and the mesoscale frontal, cloud and precipitation structure of

extratropical cyclones

Dr. K. A. Browning (University of Reading)

Commentators :

1) Dr. Yasushi Fujiyoshi (Hokkaido University)

2) Dr. Izuru Takayabu (Meteorological Research Institute)

2. Future directions in climate modeling, especially at the land-atmosphere interface

Dr. R. E. Djkkinson (University of Arizona)

Commentators :

3) Dr. Toshio Koike (Nagaoka University of Technology)

4) Dr. Nobuo Satoh (Japan Meteorological Agency)